



2019年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2018年7月26日

上場会社名 フジオーゼックス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7299 URL <http://www.oozx.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長執行役員(氏名) 辻本敏
 問合せ先責任者(役職名) 取締役執行役員統括本部長(氏名) 藤川伸二 (TEL) (0537)35-5873
 四半期報告書提出予定日 2018年8月8日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 2019年3月期第1四半期の連結業績(2018年4月1日~2018年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第1四半期	5,464	13.6	198	△35.9	261	△30.4	175	△29.8
2018年3月期第1四半期	4,810	23.2	309	208.2	375	—	249	—

(注) 包括利益 2019年3月期第1四半期 393百万円(32.0%) 2018年3月期第1四半期 298百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第1四半期	85.28	—
2018年3月期第1四半期	121.41	—

※当社は2017年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。これに伴い、1株当たり四半期純利益は、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第1四半期	33,806	25,488	72.6
2018年3月期	34,248	25,219	70.8

(参考) 自己資本 2019年3月期第1四半期 24,534百万円 2018年3月期 24,261百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	6.00	—	60.00	—
2019年3月期	—	—	—	—	—
2019年3月期(予想)	—	60.00	—	60.00	120.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

※当社は2017年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。これに伴い、2018年3月期の期末の1株当たり配当金につきましては、株式併合の影響を考慮しており、年間配当金合計額は「—」として記載しております。

3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日~2019年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	11,500	15.8	350	△52.5	350	△60.3	260	△59.0	126.58
通期	23,000	10.5	1,000	△38.2	1,000	△42.0	600	△48.4	292.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2019年3月期1Q	2,055,950株	2018年3月期	2,055,950株
② 期末自己株式数	2019年3月期1Q	1,905株	2018年3月期	1,905株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2019年3月期1Q	2,054,045株	2018年3月期1Q	2,054,229株

※当社は2017年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績の予想の前提となる条件等については四半期決算短信 (添付資料) 3 ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(日付の表示方法の変更)

「2019年3月期 決算短信」より日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、米国につきましては、北朝鮮や中国との政治的動向に対する懸念もありましたが、雇用情勢・企業収益の好調が継続したこともあり、個人消費や設備投資も概ね堅調な推移となりました。欧州につきましても、雇用・所得環境の改善を背景に個人消費は緩やかな回復基調に推移しました。

中国は、内外需要が堅調さを維持しており、世界経済の回復を背景にした輸出の拡大が生産の拡大をけん引したため、個人消費や設備投資も継続的に堅調に推移し、同様にアジアの新興諸国経済も底堅く成長を続けました。一方、米中の貿易摩擦や中東等の地政学的リスク等による世界経済発展の不確実性の増大により先行き不透明な状態は継続しております。

国内経済は、輸出や国内生産に加え、個人消費や設備投資なども総じて回復し、企業収益は堅調を維持するなど、景気は全般的に緩やかな回復基調が続いております。

当社グループの属する自動車業界につきましては、北米全需は前年同期と同水準で推移しておりますが、日系メーカーは前年同期を割り込む販売となっております。中国全需につきましては、前年同期を上回る市場拡大が継続する中、日系メーカーも、全需に対してはやや下回りますが、引続き堅調な販売となりました。

一方、国内需要は、昨年一部の顧客にて発覚した不正検査問題の影響も残りましたが、軽自動車の販売好調に支えられ、全体的には前年同期並みに堅調に推移しました。

このような市場環境の中、当社グループは、海外の生産拠点を活用した現地市場への販売が増加し、前年同期に比較し海外販売が84%の増加となりました。

国内は、事業統合効果に加え、新たな主力製品であります中空バルブの好調な販売等により、前年同期比3%の販売増となり、国内外を合わせると14%の販売増となりました。

しかしながら、利益につきましては、新製品の傘中空バルブ生産立ち上げの為の減価償却費や労務費、外注加工費の増加等により、前年同期を下回る利益となりました。

以上の結果、売上高は5,464百万円（前年同期比654百万円増）、営業利益は198百万円（前年同期比111百万円減）、経常利益は261百万円（前年同期比114百万円減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は175百万円（前年同期比74百万円減）となりました。

なお、当社グループは、単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は33,806百万円となり、前連結会計年度末に比べ442百万円減少しております。

(流動資産)

当第1四半期連結会計期間末の流動資産は15,537百万円と前連結会計年度末に比べ939百万円減少しております。

主な要因は次のとおりであります。

- ・資金の返済等により現金及び預金が965百万円減少しております。
- ・受取手形及び売掛金が196百万円減少しております。
- ・仕掛品が200百万円増加しております。
- ・原材料及び貯蔵品が111百万円増加しております。

(固定資産)

当第1四半期連結会計期間末の固定資産は18,269百万円と前連結会計年度末に比べ497百万円増加しております。

主な要因は次のとおりであります。

- ・設備購入により有形固定資産が498百万円増加しております。

(流動負債)

当第1四半期連結会計期間末の流動負債は6,823百万円と前連結会計年度末に比べ558百万円減少しております。主な要因は次のとおりであります。

- ・資金の返済により短期借入金が219百万円減少しております。
- ・1年内返済予定の長期借入金が104百万円増加しております。
- ・納付等により未払法人税等が345百万円減少しております。
- ・流動負債（その他）に含まれる未払金が、設備代金の支払い等により177百万円減少しております。

(固定負債)

当第1四半期連結会計期間末の固定負債は1,494百万円と前連結会計年度末に比べ155百万円減少しております。主な要因は次のとおりであります。

- ・長期借入金が160百万円減少しております。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産は25,488百万円と前連結会計年度末に比べ270百万円増加しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2018年4月27日に公表いたしました業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,760,006	4,795,078
受取手形及び売掛金	5,443,865	5,247,480
商品及び製品	1,811,797	1,865,971
仕掛品	1,317,103	1,517,600
原材料及び貯蔵品	1,388,735	1,499,804
その他	762,326	618,722
貸倒引当金	△8,000	△8,000
流動資産合計	16,475,833	15,536,655
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,711,748	4,757,689
機械装置及び運搬具（純額）	7,857,432	8,657,286
土地	3,174,122	3,234,582
その他（純額）	1,488,994	1,080,906
有形固定資産合計	17,232,296	17,730,464
無形固定資産		
その他	161,144	155,940
無形固定資産合計	161,144	155,940
投資その他の資産		
その他	406,087	409,735
貸倒引当金	△27,350	△27,250
投資その他の資産合計	378,737	382,485
固定資産合計	17,772,177	18,268,889
資産合計	34,248,010	33,805,543
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,124,255	3,116,204
短期借入金	1,068,917	850,160
1年内返済予定の長期借入金	42,480	146,121
未払法人税等	437,833	92,720
賞与引当金	96,969	45,544
役員賞与引当金	51,900	—
その他	2,558,310	2,572,415
流動負債合計	7,380,664	6,823,164
固定負債		
長期借入金	1,563,769	1,404,039
役員退職慰労引当金	2,325	1,400
退職給付に係る負債	71,733	77,826
その他	10,891	10,898
固定負債合計	1,648,717	1,494,163
負債合計	9,029,381	8,317,327

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,018,648	3,018,648
資本剰余金	2,800,499	2,800,499
利益剰余金	18,902,586	18,954,519
自己株式	△9,308	△9,308
株主資本合計	24,712,424	24,764,357
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	102	△1,099
為替換算調整勘定	△332,454	△117,447
退職給付に係る調整累計額	△118,830	△112,206
その他の包括利益累計額合計	△451,182	△230,752
非支配株主持分	957,387	954,612
純資産合計	25,218,629	25,488,216
負債純資産合計	34,248,010	33,805,543

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
売上高	4,810,077	5,464,077
売上原価	3,798,503	4,483,099
売上総利益	1,011,574	980,978
販売費及び一般管理費		
報酬及び給料手当	210,816	248,421
荷造運搬費	154,098	162,687
賞与引当金繰入額	5,016	1,262
退職給付費用	18,746	14,308
その他	313,778	356,192
販売費及び一般管理費合計	702,454	782,869
営業利益	309,120	198,108
営業外収益		
受取利息	3,731	2,571
受取配当金	310	310
受取賃貸料	16,155	18,741
為替差益	68,275	38,032
受取補償金	—	13,960
その他	10,170	20,617
営業外収益合計	98,641	94,230
営業外費用		
支払利息	2,928	16,234
固定資産除却損	14,189	3,332
賃貸収入原価	9,587	11,774
その他	6,411	274
営業外費用合計	33,115	31,614
経常利益	374,646	260,724
税金等調整前四半期純利益	374,646	260,724
法人税、住民税及び事業税	132,197	76,820
法人税等調整額	△11,435	12,204
法人税等合計	120,762	89,025
四半期純利益	253,884	171,700
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	4,490	△3,476
親会社株主に帰属する四半期純利益	249,394	175,176

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
四半期純利益	253,884	171,700
その他の包括利益		
繰延ヘッジ損益	△475	△1,202
為替換算調整勘定	56,634	215,708
退職給付に係る調整額	△12,413	6,624
その他の包括利益合計	43,745	221,131
四半期包括利益	297,630	392,830
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	297,659	395,605
非支配株主に係る四半期包括利益	△30	△2,775

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

該当事項はありません。